

教育後援会報

Vol.7

2020

O. C. U. Education Supporters Association Information

保護者と大学をつなぐ

大阪市立大学教育後援会 発行：2020年2月
〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138
TEL.06-6605-3420 FAX.06-6605-3423
URL <http://www.osaka-cu.com/>



教育後援会は学生の皆さんの
「充実した学生生活」を応援します。

大阪市立大学は2020年度に
創立140周年を迎えます。



会長 金児 曉嗣

学生の皆さんは授業、課外活動やボランティア活動などを通じて、いろいろなことを学びながら社会性や人間性を育み成長します。教育後援会は、学生の皆さんが充実した学生生活を送ることができるように様々な支援を行なっています。

これらへの支援には、課外活動をより活発に行なうための「クラブ・サークル活動支援」や、施設の安全性を高めるための「クラブ・サークル特別支援」、さらには伝統行事である『銀杏祭』や『ポート祭』に対する助成、またグローバル化への学びに対する支援として、留学や学会・研究会への参加に必要な旅費の補助やTOEIC、TOEFL およびIELTS の受験料補助などを行なっています。さらに、これらの支援以外に、学術情報総合センターへの図書書の寄贈、憩いと交流の場のための施設や備品の大学への寄贈、あるいは「就職活動支援」など、学生生活の充実に必要な多くの支援を行なっています。また学生の皆さんの自主的なボランティア活動を助成する「エッサー活動支援」も行なっています。

一方、保護者の皆さまに対しまして、「新入生保護者懇談会」や「保護者就職説明会」を開催しています。さらに講演会や見学会などの「保護者交流会」を年4回開催しています。これらの企画には市大の先生方に講演や案内をお願いし保護者の皆さまに市大をより身近に感じていただけるように工夫をこらしています。このような保護者を対象とした説明会、懇談会や交流企画を行なっている教育後援会を有する国公立の大学は他になく、大変ご好評をいただいております。

これからも教育後援会は「がんばれ市大生！—教育後援会は学生生活を全力でサポートします—」のキャッチフレーズのもと、学生の皆さんの「充実した学生生活」を応援してまいります。

ご支援・ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



大阪市立大学長 荒川 哲男

教育後援会の皆様には本学の大学運営や、教育研究活動、課外活動や就職活動等への支援をはじめ在学生の教育と人材育成のための幅広いご支援に大変尽力をいただいておりますことに厚くお礼申し上げます。

大阪市立大学は、本年、創立140周年を迎えます。大阪市立大学の前身である大阪商業講習所は、五代友厚公のリーダーシップにより、日本近代化の先駆けとして1880年に設立されました。また、1928年には大阪市民の期待を背負いわが国初の市立大学である大阪商科大学が創設されました。大学創設にあたり、当時の市長 関一の建学の精神である「大学は都市とともにあり、都市は大学とともにある」をモットーに今日までの大阪市立大学発展の基盤を築きました。

また、2019年には更なる大阪の発展に貢献するために、公立大学法人大阪として新たな一歩を踏み出しました。大阪市立大学がさらに皆様から愛される大学となるために、本学のスローガンである「笑顔あふれる知と健康のグローバル拠点」を全力挙げて取り組んでいくとともに、本学の教育・研究レベルを一層高め、国際社会やわが国のリーダーとなり得る多くの優秀な人材を育成したいと考えております。

このような取り組みを成功させるためには、教育後援会の会員である保護者の皆様や卒業生の方々のご協力を賜ることが非常に重要です。例年開催されています教育後援会主催の「新入生保護者懇談会」は、大学を知っていただくよい機会であるとともに、私どもにとっては、保護者の方々と交流を深める有意義な意見交換の場でもあります。教育後援会におかれましてもこのような交流の場をより多く設けていただくことで「保護者の皆様と大学の架け橋」としての役割を果たしていただければと願っております。

今後とも保護者の皆様のご理解、ご協力とご支援をよろしくお願い申し上げます。



顕彰式典



ラグビー部

学生生活での傷害や災害を保証する保険の加入料を全額負担

■「学研災」・「付帯賠償」保険の加入料負担

通学中の傷害補償付「学生教育研究災害傷害保険」（『学研災』）および「学研災付帯賠償責任保険」（『付帯賠償』）の加入料を全額負担しています。

学生の勉学活動への支援

■TOEIC（IPテスト）、公開TOEIC、TOEFL、IELTS 受験料の一部補助

■優秀な学業成績を収めた学生の表彰

学修奨励賞を受賞して

この度は学修奨励賞という素晴らしい賞をいただくことができ大変光栄に思います。いつも丁寧に指導して下さる先生方をはじめ、支えてくれている家族、ともに切磋琢磨する友人など、多くの方々のおかげでこのような賞を頂くことができました。私は、入学してから約2年間経済学部にも所属し、様々な経済学を学んできましたが、学べば学ぶほどその幅広さ、奥深さを知り、経済学という学問の面白さを知ることができました。そして、経済学という視点から社会を見ることで、様々な角度から今日における問題を考えることができるようになったと思います。今後はこの学びをさらに追求し、社会に貢献できる人材となるよう何事にも努力するつもりです。（経済学部2回生 勝部 綾花さん）

この度は学修奨励賞という素晴らしい賞を頂くことができ大変光栄に思います。このような名誉ある賞を頂くことができたのは、先生方をはじめとする大学関係者、友人、家族など多くの方々の支えがあったからです。支えてきてくださった皆様に深く感謝いたします。入学してから約2年間、高校数学とは全く異なる大学数学の難しさに悪戦苦闘しながらも、高校までの数学にはない大学数学の面白さを感じながら日々勉学に励んでおります。これからも、支えてくださる周囲の方々への感謝を忘れることなく、仲間と切磋琢磨しながら様々なことを学び、社会に貢献できる人間になれるよう努力して参ります。（理学部2回生 大垣 瑞生さん）

学生の就職活動への支援

大学の就職支援室が行なう広範な就職支援活動（就職セミナー、就職ガイダンス、学内求人説明会など）をサポートしています。

さらに、就職関連図書を大学に寄贈し、教育後援会就職応援図書コーナーに配架しています。

また、就活時に役立つ就職活動手帳の作成の支援もしています。



就職支援セミナー・ガイダンス



就職応援図書コーナー

がんばれ 市大生!

教育後援会は学生生活を全力でサポートします

学生の皆さんの社会性や人間性を育むため、
保護者の皆さんと大学の交流を深めるため、
教育後援会は様々な事業を行なっています。

学生課外活動への支援

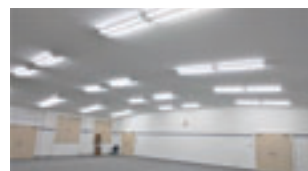
より豊かな人間性と社会性を育成するために各種課外活動に要する費用を支援しています。

■クラブ・サークル支援（クラブ・サークルの強化育成のための諸経費の支援）

我々体育会ラグビー部は1920年に発足し、創部100周年という節目を迎えます。昨年度は、関西大学ラグビーリーグ昇格と三商戦優勝という目標を掲げ、選手28名、マネージャー11名の計39名で活動しました。「ラグビーを通じ社会貢献できる人材を育成する」という活動理念のもと競技だけでなく人間形成の場として有意義な学生生活を送れるのは教育後援会からの支援金のお陰であると感謝しています。特に最も追い込む9日間にわたる夏合宿では、有効に活用させていただいています。ラグビーワールドカップで関心を集めたラグビーの魅力を伝えるため、近畿圏内の高校生を招待し、練習試合や交流会の機会も継続して参ります。(法学部3回生 ラグビー部主務 一森 亮佑さん)

■クラブ・サークルなどへの特別支援

2019年度は、大音楽練習室の内装工事・照明等の付帯工事をはじめ本館地区テニスコートにLED照明を設置し、明るい照明の下で練習ができるように整備しました。また、現在使用されていない第1学生ホール2階の旧トイレを改修しクラブ・サークルが有効活用できる共同倉庫として整備しました。



大音楽練習室

■全学的に行なう学生行事への助成

ボート祭、大学祭（银杏祭）、三大学体育大会などの運営費を助成しています。



第128回ボート祭

■課外活動や社会貢献活動で優秀な成績を収めた学生の表彰

優秀課外活動賞を受賞して

ボートは2000mの距離の速さを競う競技で、一人乗りから最大九人乗りの種目まで存在します。

そのボートという競技で一番重要視され、かつ醍醐味でもあるのが“ユニフォミティー”です。これは競技における選手の動きの統一という意味で用いられることが多いですが、日常生活での行動（挨拶、清掃）やマネージャー含む部員全員の意識などあらゆる面で統一を取るという意味でもあり、全国を目指すにあたって必要な要素です。

市大漕艇部は新チームで迎えた十月の全日本新人選手権では女子が六位、十一月の関西学生秋季選手権では男子が準優勝、女子が優勝と順調な滑り出しをしました。夏に向けて部員一同、これからも意識を統一して練習に励んでいくので引き続き応援よろしくお願いたします。(商学部3回生 漕艇部主務 浅田 虎之介さん)

社会貢献活動賞を受賞して

この度は、社会貢献活動賞という栄誉ある賞をいただき大変嬉しく思います。

私達アルティメット颯和は地域の方々により大阪市立大学を身近に感じていただけるように地域のお祭りや子ども食堂にボランティアとして参加し、国際交流やドッチビー大会を主催しています。沢山の方から協力をいただいているおかげで様々な活動を行なうことができています。今回の賞も沢山の方々に支えていただけたからです。本当にありがとうございます。これからもより一層、大阪市立大学と地域住民の方の架け橋になれるよう努力してまいります。

(法学部2回生 アルティメット代表 岡田 虎太郎さん)

大学院および学部学生の研究発表や短期留学のための旅費等への補助

グローバルな視野をもち、世界で活躍する人材を育てるため、本学と国際交流協定を締結している外国の大学に留学（語学研修留学を含む）を希望する学生に海外留学傷害保険への加入支援、また勉学・研究意欲の向上と優れた研究成果の創出を図るため、国内外での研究発表に要する旅費等の一部を補助しています。



漕艇部



颯和 (アルティメット)

教育環境整備への支援

■学情センター学生選書助成支援

学術情報総合センターの学生選書助成事業としてセンターに図書を寄贈し、教育後援会寄贈図書コーナーを設けています。

学生選書に参加して

1回生の頃から学生選書という企画については知っていましたが、なかなか参加する勇気が出ませんでした。しかし4回生になり、今年を逃すともうこのような機会は無いなと思い参加しました。実際に参加してみると、皆の選びたい本のジャンルが様々で、どんな本が入ることになるかなとわくわくさせられました。私自身も普段は見ない本棚を見てみたりと楽しく選書することができました。このような機会を下さりありがとうございました。(文学部4回生 中川 京香さん)



学生選書支援事業 (学情センター2階)

■教育環境整備に対する支援

学生のスポーツ環境充実のために「全天候型グラウンド」の整備に対して助成します。

また教育環境整備として1号館前のワシントンヤシ伐採後に新しくなった「芝生広場」を憩いと交流の場にするため、学生から提案を募集してベンチ等の設置をはじめ工夫を凝らした「芝生広場」作りを支援しています。



1号館前「芝生広場」

学生国際交流支援

外国人留学生との国際親善を深めるため、また日本人学生の国際感覚を育てるために、大学と共催で「学生国際交流会」を開催しています。国際交流「グローバルビレッジ」に大画面のテレビセットを支援しました。

保護者会員の交流支援

■新入生保護者懇談会の開催 (詳細は次ページをご覧ください。)

■保護者対象「就職説明会」

保護者の皆様が就活生を支援する際に役立つ「保護者のための就活応援講座」や大阪市立大学の就職状況及び最新の就活スケジュールについて説明します。

■保護者交流会の開催

保護者の皆様が保護者相互の親睦を図ると同時に、学長をはじめ、大学教員との交流の場として、講演会や見学会などの「保護者交流会」を年4回開催しています。



2019年6月15日保護者交流会
(神戸市「竹中大工道具館」にて)



2019年10月5日保護者交流会
(市大キャンパスツアーにて)

保護者と大学をつなぐ新入生保護者懇談会

2020年度の第7回新入生保護者懇談会は2020年5月30日(土)に大学と共催で、杉本キャンパス全学共通教育棟で行ないます。新入生の保護者の皆さま、大学の先生や現役の 학생さんと直接お話し、市大の良さを身近に感じませんか？

なお、今年度の懇談会の詳細および申込は「新入生保護者懇談会開催のご案内」をご覧ください。

第7回新入生保護者懇談会プログラム

第1部	全学懇談会(13:00から).....	場所	全学共通教育棟 810教室
	主催者挨拶：教育後援会会長		金児曉嗣
	学長挨拶：大阪市立大学学長(教育後援会名誉会長)		荒川哲男
	講演：大阪市立大学副学長(教育後援会副会長)		橋本文彦
	演題「市大の教育の特色」		
	講演：大阪市立大学就職支援室長		池山尚高
	演題「市大における就職支援の取り組み」		
第2部	学部別懇談会(14:30から).....	場所	8号館各教室
	：学部長挨拶、学部の特色など		
	懇親会(茶話会形式)(16:00から).....	場所	生協食堂(北食堂)
	：学部別テーブルに分かれて懇談		
見学会(希望者のみ)	：懇親会終了後、学術情報総合センター屋上庭園見学		



全学懇談会



学部別懇談会(法学部)



学部別懇談会(理学部)



懇親会

昨年5月25日(土)午後1時から杉本キャンパス全学共通教育棟(8号館)において第6回新入生(2019年度入学)保護者懇談会を行ないました。保護者の皆さんに大学を知っていただくよい機会となり好評でした。

参加者からの感想(生活科学部入学生の保護者)

子供が大学生にもなって、保護者会に参加されるご父母はいらっしゃるのだろうか、少し不安な思いもありましたが、実際に参加してみると、とても多くの保護者の皆さまが参加されておりました。

プログラム第一部では、全学部共通で学長のお話、市大教育の特色、就職状況の説明などがありました。プログラム第二部の学部別説明会では学部の先生方と直接お話しすることができ、不安に思っていることにも、気さくに、また、懇切丁寧に説明していただき、とても貴重な時間を過ごすことができました。

そのあとの懇親会では、学部別のテーブルを用意していただき、同じ学部の保護者同士、軽食をいただきながら楽しく情報交換を行ないました。

参加する前は不安に思っていた事が終わる頃にはすっかり解消され、晴れやかな気持ちで家路につきました。本当に充実した一日になりました。

「保護者対象 就職説明会」のご案内

「就職活動を応援したいけど、どのように支えてあげればいいのか
わからない」というお声をよくお聞きします。

そこで、保護者会員の皆様対象に「最新の就活スケジュール」や
「就活中の学生の気持ち」など皆様が支援する際に役立つ情報
を提供し、どう寄り添えばいいのかを一緒に考えていきます。

また、昨年度の市大の卒業生の進路や最新の就職状況を説明いたします。

なお、2020年度の就職説明会の開催日、内容等の詳細は決定次第、
教育後援会ホームページに掲載いたしますのでご覧ください。

<http://www.osaka-cu.com>



2019年度定例評議員会開催

2019年度定例評議員会が6月29日(土)大阪市立大学学術情報総合センター文化交流室で開催されました。

出席者：役員23名(委任状22名)、評議員26名(委任状22名)

開会にあたり、金児暁嗣教育後援会会長ならびに荒川哲男学長からご挨拶をいただき、その後、議長を選出して議案審議が行なわれました。

議長に岡本凡子評議員を選出。議事録署名人2名を選出後、議案審議に入りました。

第1号議案教育後援会役員選出の件

第2号議案教育後援会評議員選出の件

第3号議案平成30年度事業報告の件

第4号議案平成30年度決算報告の件

第5号議案令和元年度事業計画書の件

第6号議案令和元年度収支予算書の件

第7号議案教育後援会会則の一部改正の件

以上の案件はいずれも原案通り承認されました。

2018年度決算報告・2019年度予算

単位：円

科目	2018年度予算額	決算額	2019年度予算額
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
会費	70,050,000	70,823,707	72,710,000
受取利息等	300	287	300
雑収入	270,000	270,748	270,000
経常収益計	70,320,300	71,094,742	72,980,300
(2) 経常費用			
大学支援事業費	60,500,000	53,841,916	60,500,000
会員サービス事業	5,500,000	2,848,852	5,500,000
入会促進・募金活動費	1,710,000	1,565,029	2,000,000
会議費	400,000	273,804	400,000
一般管理運営費	10,500,000	9,195,626	14,000,000
什器備品減価償却費	100,000	0	100,000
予備費	4,000,000	0	4,000,000
経常費用計	82,710,000	67,725,227	86,500,000
当期経常増減額	△ 12,389,700	3,369,515	△ 13,519,700
III 正味財産期末残高	23,756,809	39,516,024	25,996,324